

お茶と建築に関するワークショップ及び講演の開催

10月27日から29日にかけて、テヘラン大学建築学部及び在イラン日本国大使館の共催で、三宅理一・藤女子大学副学長及び岡崎瑠美慶應義塾大学助教授によるワークショップ及び講演を、同学部にて開催しました。ワークショップには35人の学生が参加し、グループに分かれ、日・イラン両国で親しまれている文化であるお茶をテーマに、イラン人がイメージする茶室のデザインを作成、プレゼンテーションを行いました。また、29日には同学部ホールにて三宅副学長が日本の建築について、岡崎助教授が日本のお茶の文化と現代の茶室建築作品について講演を行いました。約300人を収容するホールは学生で満席となり、講演後には活発な質疑応答がなされました。

【ワークショップの様子】



【講演の様子】

